



『海難1890』上映会開催

仁坂知事さんが、郷土愛育成のために県下の高校生全員に観せたいと特別に予算を組んで下さった、日本とトルコの友好の証である映画「海難1890」を1月29日午後本校の体育館で上映しました。100年前に串本で難破したトルコ軍艦エルトゥールル号の生存者を献身的に看護した串本町の方々の様子や、イランイラク戦争での日本人のトルコ航空による救出が描かれていました。映画を見た生徒は「日本とトルコの歴史を超えた助け合いの精神は、両国共にとてもすばらしいものだと思います」と感想を述べました。

ITパスポート試験目指して勉強



和歌山産業を支える人づくりプロジェクトの一環として、白浜町にあるソフトウェア会社(株)SRIの全面的な協力によりITパスポート試験の勉強会を開催しています。これは、4月にある情報処理試験の国家資格であるITパスポート試験の合格を目指して試験まで8回の計画でプロのソフトウェア技術者から直接教えてもらい、IT技術者を育成するプロジェクトです。生徒たちは合格を目指して真剣に取り組んでいます。



念願のモニュメント、田辺警察署への展示実現！



機械科3年生(M3A)が製作に取り組んだモニュメント(機動警察パトレイバー)が念願叶って田辺警察署一階ホールに

展示されました。製作構想の立ち上げは昨年4月までさかのぼります。今回のモニュメントを製作する上で重視したのは、製作後のモニュメントを地域の人にも観てもらい、喜んでもらえる方法は何かないかということでした。そこで思いついたのが2015年夏に映画公開予定だった”機動警察パトレイバー”に出てくる警察機動隊員が操縦するロボット：AV98イングラムでした。このロボットを製作すれば、もしかしたら移転リニューアルしたばかりの田辺警察署に展示してもらえるかも？と淡い期待を持って、製作準備を含め、一年間に及ぶ作業に取り組みはじめました。製作作業は振り返っても大変で、途中何度も「作っても本当に警察署に展示してもらえるのか？」と製作メンバーは思ったそうです。ですがこのほど念願の警察署展示が叶い「夢に描いていたことが頑張った結果叶った。感動した。」と笑顔でいってくれました。3年生は3月1日に卒業式を迎えます。社会に旅立っていく3年生にとって、よき思い出の一つになったのではないのでしょうか。(モニュメントは平成28年2月15日～3月13日まで田辺警察署一階ホールにて展示しています。)

ジュニアマイスターゴールド取得

ジュニアマイスター顕彰制度とは、工業高校の生徒が、資格・検定の合格を通して身につけた知識・技術・技能を積極的に評価しようというものです。取得した資格や競技会の成績などに点数をつけ、その合計点により『(社)全国工業高等学校長協会』が表彰する制度です。本校ではゴールドに機械科3年田尾隼人君、情報システム科3年堅田直君、シルバーに機械科3年阪口俊平君、山本祐奨君、情報システム科3年高井直君、冨塚康平君が選ばれました。



平成27年度第二種電気工事士合格20名

平成27年度後期電気工事士の試験があり前後期合わせて電気電子科1年生5名、2年生7名、3年生4名の計16名、機械科2年生1名、3年生3名、計4名の生徒が合格しました。平成24年度は7名、25年度14名、26年度6名の合格で、今年度は例年になく多数の合格者を出すことができました。1年生で合格した電気電子科の堅田君は「電気工事士の試験は何もわからない状態から始めたので合格できるかどうか不安だったが、先生に教えてもらい何度も練習していくうちに徐々に工具の扱いにも慣れ作業も早くなっていった。合格できて嬉しい」と合格の喜びを述べました。



- ・2月25日～3月3日 学年末考査
- ・3月1日 卒業式
- ・3月10日 高等学校入学試験
- ・3月24日 終了式

行事予定